

お六甲アイランドまちづくり協議会

News Letter Vol.43

発行日

平成 28 年 11 月 28 日

HP <http://machikyo.net/>

「六甲アイランド野鳥園」に愛称を統一しました！

これまでマリパークの西側隅は、「(仮称)野鳥園」と呼んだり、「野鳥公園」や「野鳥観察園」などとも呼び表されてきました。まちの財産・名所の一つとして、今般呼び名を統一しようと、六甲アイランドCITY自治会・向洋婦人会・六甲アイランド地域振興会と一緒に愛称を募集しましたところ、39件18候補の応募がありました。その応募名の中で諸団体に諮り、またこの施設の管理者の神戸市とも協議し了承を得て、愛称「六甲アイランド野鳥園」とすることに決めました。

園内には普段は入ることができませんので、観察窓から鳥たちを見つけてください。そして、観察施設や鳥を形どったトイレや周囲の植物を大切にしてくださいませよう、よろしくお願いします。



観察小屋から見た風景



第5回 六アイ自然観察会 12/11(日)開催

第5回六アイ自然観察会を以下の要領で行います。

お誘いあわせのうえ皆様のご参加をお待ちします。

日時:12月11日(日)午前9時半～正午

場所:六甲アイランド野鳥園～アイランド北口駅で野鳥や植物を観察します

集合:六甲アイランド野鳥園 午前9時半

講師:日本野鳥の会会員、松下猛さん(前朝日カルチャーセンター・読売文化センター講師)

費用:無料

持ち物:筆記用具。あれば図鑑や双眼鏡

※荒天の場合は中止しますが小雨程度なら決行します。

※六甲アイランド野鳥園はマリパーク西端にあります。

※これまでは野鳥園からシティヒルウエストを歩いてアイランド北口まで歩きましたが、今回はシティヒルイーストを通ります。

※途中参加、途中離脱自由です。

◎ 簡便な野鳥図鑑を作りました

六甲アイランド野鳥園一帯で見られた野鳥図鑑を作りました。携帯しやすいように、A3サイズを三つ折りし、裏表に59種類の鳥の説明を載せています。野鳥観察のお供にぜひご活用ください。

留鳥(1年中いる鳥)、冬鳥(冬に日本にやってくる鳥)、夏鳥(夏に日本にやってくる鳥)、漂鳥(日本の中で短い移動をする鳥)、旅鳥(日本を經由して長距離移動をする鳥)ごとに表示してあります。六甲アイランド全体で見られた鳥はもう少し多いのですが、スペースの関係で省きました。また、スズメ、カラス、ドバトも野鳥ですが、それは誰でもわかりますので省きました。

全部で6,000部印刷し、各街区、学校など関係方面にお配りしました。情報センター「machi e」にも置いてありますので欲しい方はいつでもどうぞ。

次回の委員会 12月10日(土) 16時～17時半
RICふれあい会館で開催します

発行人
六甲アイランドまちづくり協議会
責任者 高橋 松夫
神戸市東灘区向洋町中2丁目8番地
RICふれあい会館内
連絡先 FAX 078-857-7376

住民を増やそう！

景観・環境を守ろう！

まちを元気にしよう！



※留鳥=1年中いる鳥
※冬鳥=秋に日本より北の地域から渡ってきて冬を越し、春には北の地域に帰って繁殖する鳥。
※夏鳥=春に日本より南の地域から渡ってきて繁殖し、秋には南の地域へ渡って越冬する鳥。